

広報



特集 守ろう安心の路^{みち}

炎天下でも気分最高!

小中学校は今、夏休みの真ただ中。焼けつくような猛暑の日は、絶好のプール日和でもあります。左沢小学校のプール開放日にはたくさんの児童たちが集まり、日差しが照りつけキラキラと輝く水の中で、気持ちよさそうに泳いでいました。

平成29年

8

No. 678

みち 守ろう安心の路

～交通事故防止の要点と交通安全活動～

通勤、通学、通院など、日常生活にはとにかく移動が欠かせません。特に県内では1世帯あたりの自動車の保有台数が多く、どこへ行くにも自家用車を利用するという人が多いのではないのでしょうか。

この便利な移動手段に常について回るリスクが、交通事故。時には人の生命や生活を一瞬にして奪ってしまう恐ろしい事故は、身近なところでも発生する可能性があります。自分や家族、地域の人々を守るために必要なことは——寒河江西村山地域の交通を管轄する寒河江警察署からの資料とアドバイスをもとに、事故を防ぐためのポイントをお伝えします。



「明るいやまがた 夏の安全県民運動」初日の7月21日、朝の通学風景。町の交通安全連絡協議会、大江交番の皆さんに見守られ、交通量の多い五差路を横断して元気に小学校へ登校していました。

28年は事故件数が倍

かつては全国の交通事故による死者数が年々増加の一途をたどり、「交通戦争」と呼ばれた時代がありました。しかし近年では、全国的に発生件数・死者数ともに減少傾向となっています。

県内での交通事故発生件数は、平成17年の9542件をピークに減少に転じ、平成28年は6136件。死者数も年によって小さな増減を繰り返しながら緩やかな減少傾向となり、平成28年の死者数は戦後最少の28人でした(資料4頁参照)。

本町の交通事故の発生推移でもほぼ同様の傾向が見られ、平成23年以降は毎年30件を下回る発生件数となっています。一方、平成28年中に起きた交通事故は28件と、前年から倍増。さらには平成24年以来の死亡事故が発生するなど、決して楽観はできませんという面もデータから見えてきます。

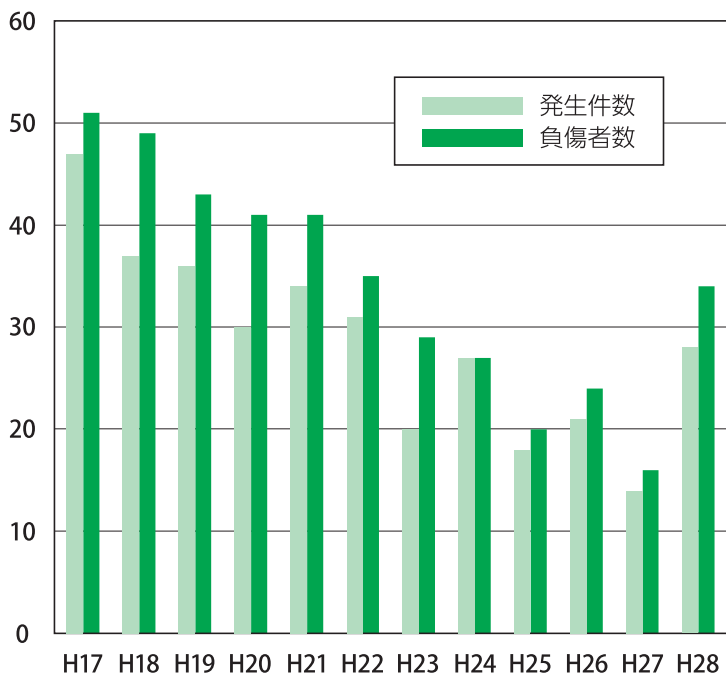
直線道路で多く発生

今年1月から7月19日までの間に県内で発生した交通事故の件数は3135件と、昨年と同じ時期より

もやや少なくなっています。その一方で、同じ時期に交通事故で亡くなった人は21人であり、昨年1年間の死者数に迫る人数となっています。

同じこの半年間で、寒河江市と西村山郡4町で発生した事故に限って見ると、発生件数は214件、そのうち死者は2名です。これらの事故の特徴として挙げられるのは、約7割が国道、県道といった交通量の多い幹線道路で発生しているということです。また、事故の半分以上が交差点やカーブのない直線道路で起こっていることも特徴的といえます。

こうした道路を運転するときはスピードが出やすく、運転中の安全確認を怠りがちになってしまふことが原因のひとつとして考えられます。実際、5市町での事故原因の約6割は安全運転義務違反によるものであり、



年	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
町発生件数	47	37	36	30	34	31	20	27	18	21	14	28
町負傷者数	51	49	43	41	41	35	29	27	20	24	16	34
町死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

町内の交通事故発生件数の推移

ちよつとした不注意が事故を招いてしまうことを示しているといえるでしょう。

ドライバーの心得は

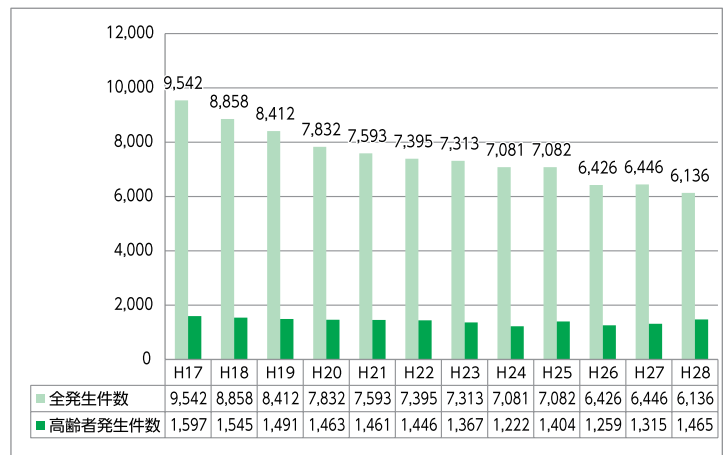
山形県の2人以上の世帯における自動車の保有台数は、平成26年の時点で1世帯あたり約2台であり、全国の都道府県の中でトップ（総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2017」）。「ちよつとそこまで」という外出にも、気軽に自動車を利用しがちです。しかし、いったんハンドルを握ったら、誰もが安全のための義務を負わなければなりません。車内全席でのシートベルト着用、6歳未満の乳幼児のチャイルドシート使用といった基本的なことももちろん、交通事故を起こさないようにするために、ドライバーとして覚えておきたいことがいくつかあります。

交通事故の多くは、辺りが見えにくくなる夕暮れ時に起こっています。薄暗くなってきたと感じたらライトを早めに点灯し、夜間の事故を防ぐためにハイビームを積極的に活用するのが重要なポイントです。

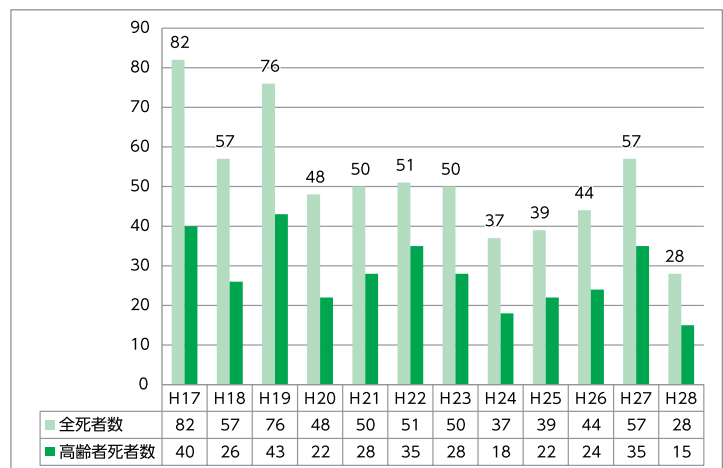
また、交差点ではしっかり停止し、

毎日の安全意識 重大な事故防ぐ

必ず左右の安全確認をおこなうほか、横断歩道を渡る歩行者がいたら必ず一時停止し、安全に横断させなければなりません。子どもや高齢者を見たら特に注意を払い、安全に通行できるように配慮することが大切です。いつも気持ちに余裕を持って運転し、歩行者を保護するという意識を忘れないようにしましょう。



県内の交通事故発生件数の推移



県内の交通事故による死者数の推移

歩くときも自転車も

普段通るような慣れた道路にも、事故の危険性は常に潜んでいます。とりわけ事故の起こりやすい夕方方はなるべく外出を避け、急がず、慌てないようにすることが大切です。夜間に道路を歩く際には、なるべく明るい色の服装を身に着け、靴や

杖などに反射材を貼り付けることでドライバーから見えやすくなり、事故を避けるのに役立ちます。また、交差点で道路を横断するときは、左右の車の動きに気を配り、特に左後方から右折してくる車に注意する必要があります。自転車の通行の際には、交差点での出会いがしらの事故、横断中に右



地域や団体で 交通安全について 考えてみましょう



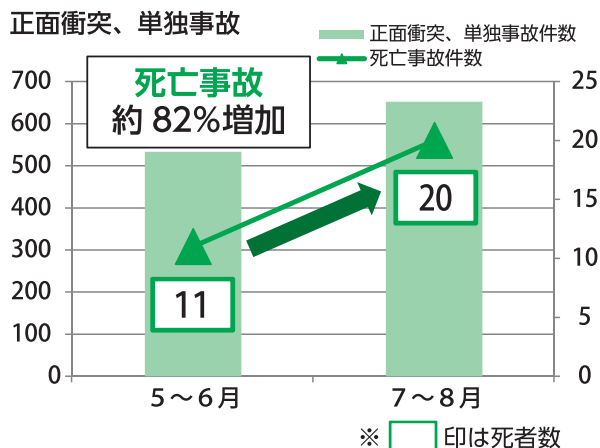
寒河江警察署 交通課交通係長
千原 哲さん

警察署では、交通安全について地域の皆さんに知っていただくための講習会を随時おこなっています。学校や団体の行事や集会など、さまざまな場に警察官がお伺いして、事故を防ぐためのポイントなどをお話します。

また、3D技術で実際に道路を横断するような体験ができる「歩行環境シミュレーター」など、交通安全について学ぶための機材も用意しており、警察官の操作のもとで一般の方も利用することができます。

子ども会、老人クラブ、サークルなど、小さな団体であっても要請があればお伺いしますので、ぜひ多くの皆さんに正しい知識を身につけていただき、地域の安全のために役立てていただければと思います。

夏季の交通事故発生状況 (5～6月と7～8月の比較)



▲夏の事故防止のため、町の交通安全連絡協議会、防犯協会、大江交番による町内危険箇所点検を実施

左折の自動車と衝突する事故が起きやすくなっています。交差点では自動車や歩行者の動きに気を配るとともに、自転車も車両のひとつであることを踏まえ、しっかりと交通ルールを守ることが事故防止につながります。

高齢者の事故が増加

今年の県内での交通事故の傾向として、事故によるけが人は昨年より減っている一方、死者は昨年を上回るペースで増えているという特徴があります。今年、県内で発生した交通事故による死者21人のうち、7割以上の15人が高齢者であり、寒河江市と西村山郡内で亡くなった2人の方は、いずれも高齢者でした。高齢の方が事故に巻き込まれた場合、命にかかわる重大事故になりやすいため、近年交通事故の発生件数が減少しているといっても決して油断はできません。

安全のためには、高齢の方の1人での外出や、自動車の運転をなるべく避けるのが最善の対策となります。しかし、遠距離の通院や買い物には自家用車以外の交通手段がないことが多く、1人暮らしの高齢者も増加

している今、家族や個人だけでは対策が難しいことも確かです。そこで、地域の皆さんによる高齢者の見守りなどの協力体制が重要視されています。道路を渡ろうとする高齢者を見たら、安全に横断できるように呼びかけや見守りをするなど、日常のちょっとした「気付き」が、重大事故を防ぐための大きな力となります。

夏は重大事故が急増

海水浴や夏まつりなど、夏はイベント盛りだくさんの季節。学校の夏休みや仕事の休暇を利用して、家族で出かける方も多くなってきました。積雪や路面の凍結に悩まされる冬に比べ、交通事故の危険は少ないと思いがちな夏の期間ですが、実は例年7月から8月にかけては、5月から6月と比較して重大事故が急激に増加する傾向にあります。これが「夏型事故」と呼ばれるものです。

夏型事故の特徴は、暑さや疲れからくる居眠り・ぼんやり運転が原因の多くを占めているということです。このため、対向車線へのはみ出しによる正面衝突や、電柱への衝突など、重大事故に発展するケースが多発し

大江町交通安全町民大会 を開催します



◆日時／9月3日(日)9時半

◆場所／ふれあい会館

◆内容／大江中学校吹奏楽部の演奏、かもしかクラブによるステージ発表(大江幼稚園・さくら保育園・わかば保育園の年長児)、交通安全活動発表(大江町交通安全母の会、左沢小学校児童代表、左沢高校生活委員、大江町老人クラブ連合会代表)

大江中学校吹奏楽部による演奏に合わせて、かもしかクラブの園児と県警のマスコット「カモンくん」が交通安全マーチを披露します。死亡(脂肪)ゼロの玉こんにゃくの振る舞いもありますので、ぜひご家族おそろいでお越しください。

📍大江町交通安全対策協議会事務局

(総務課危機管理係) ☎(62)2187

町の交通安全活動に取り組む皆さん

○大江町交通安全連絡協議会

(会長：鈴木正清さん・十八才)

…寒河江地区交通安全協会の左沢・本郷・七軒の各支部間の連絡協調、交通安全思想の普及と事故防止への協力

○寒河江西村山地区安全運転管理者協議会大江支部

(支部長：庄司俊夫さん・7区)

…町内事業所に勤務する方への安全運転指導など

○大江町交通安全母の会(会長：藤野広美さん・6区)

…「交通安全は家庭から」のスローガンのもと、高齢者訪問や小学生の登下校の見守りなどを実施

○地域交通安全活動推進委員

(菊地勝也さん・深沢、鈴木昭三郎さん・下モ原)

…県公安委員会より委嘱を受け、各種啓発活動などの地域における交通安全活動を推進

上記団体や委員の皆さんのほか、区長会や老人クラブ連合会など各種団体で「大江町交通安全対策協議会」を構成し、町の交通安全を守る取り組みを進めています。

町の交通安全対策協議会による主な活動

○各季の交通安全運動期間中の街頭指導

○「交通安全の日(毎月1日・15日)」の街頭指導

○交通安全祈願祭の開催

○交通安全宣誓書の署名運動(全世帯対象)

○高齢者交通安全教室の開催(各地区老人クラブなど)

○寒河江警察署長への要望書提出(信号機・横断歩道設置など)

○飲酒運転撲滅のポスター配布

○反射材用品などの利用推進

安全を守る取り組み

飲酒の機会が増えるのも、この夏の時期です。飲酒運転は絶対にしないのはもちろん、翌日に酔いが残った状態での運転も決してしないようにしましょう。

本町では、平成11年から平成24年まで、4514日間連続で交通死亡事故ゼロを保持しました。その後昨年までに発生した死亡事故は2件であり、今年に入ってから、寒河江市と西村山郡4町の中での交通事故発生件数は、現在のところ本町が最

めています。また、レジャーなどに出かける際の長距離運転の機会が増えるため、国道など幹線道路での事故も多数起こっています。

猛暑日を記録するなど、暑い日が続くこの夏。こうした夏型事故を防止するためには、日頃から体調管理に気を付け、自動車で移動するときには運転に集中できるようにすることが大切です。

また、夏休みは子どもたちの活動範囲も大きく広がります。普段以上に事故に気を付けるよう、家族や地域ぐるみでの事故防止の意識が必要になります。

も少なくなっています。このように、現在に至るまで本町での事故が少ないのは、町民の皆さんの安全意識の高さと、各種交通安全団体などを通して日頃からの積極的なボランティア活動の賜物であるといえます。

夏型の交通事故や水の事故などの防止を呼びかける、「明るいやまがた 夏の安全県民運動」が7月21日からスタートし、本町でも、交通安全対策協議会をはじめとした関係団体による街頭指導などの活動がおこなわれています。

また、保育園や幼稚園、小学校などでも交通安全のための教育や活動が実施されており、各地域や老人クラブなどの集会で交通安全の講話が取り入れられるなど、あらゆる年齢層で安全意識の高揚が図られていることがうかがえます。

9月3日には、ふれあい会館を会場に「交通安全町民大会」が開催されます。交通事故死ゼロを今後も継続し、この安心・安全な町を将来にわたって守り続けていくためにも、こうした機会を利用して、町民の皆さんの活動や交通安全のためのポイントを再確認してみたいかがでしょうか。

1

■町民の歓待の中「ぷくらす」へご来館 ～全国高校総体に伴う皇太子殿下下行啓～



▲中央公民館前で町民に手を振られる皇太子殿下



▲大勢の町民による熱烈な歓迎の中、来町されました

今年度の全国高等学校総合体育大会（インターハイ）南東北総体の開幕に合わせて来県されていた皇太子殿下が、7月29日に本町へお立ち寄りになりました。

殿下は天童市で開催された同大会総合開会式へのご臨席に伴って、3日間にわたって県内各地をご視察になり、29日の昼頃に来町されました。

お通りになる沿道には、ご到着の1時間近く前から殿下の姿を一目見ようとたくさんの町民の方が集まり、お召の車が通過すると、日の丸の旗を振りながら笑顔で歓迎。殿下は車内からにこやかに手を振って歓声に応えられ、中央公民館「ぷくらす」へ到着されました。

町民ホールにて吉村県知事、渡邊町長、小野町議会議長など関係者と一緒に昼食を摂られた皇太子殿下は、大勢の町民の皆さんに出迎えられて、感激したことなどを語られました。また、イギリスへのご留学の際に水運史を研究されたということもあり、最上川舟運の話題などでも会話が弾んだようです。

2時間ほどの滞在の後、皇太子殿下は朝日町を視察するために中央公民館をご出発。その後、富沢、藤田地区内をお通りになり、沿道に集まった大勢の人々に見送られながら、帰京の途に就かれました。

2

■新しい保育園の棟上げを祝う ～町立保育園上棟式～



わかば保育園増築工事の上棟式が、7月31日におこなわれました。同保育園は、2つの町立保育園を統合した新しい保育園として来年4月に開所する予定で、増築部分の骨組みがほぼできあがり、この日の上棟式を迎えました。

式典では、安全祈願と増築部分の棟上げを祝う神事がおこなわれ、棟梁の音頭に合わせて、祝い唄を出席者一同で唄いあげました。

また、上棟式で恒例となっている餅まきには、わかば・さくら両保育園から年少組以上の園児106名も参加。渡邊町長などが建物の上からまいたり、直接手渡したりした縁起物の餅を受け取った子どもたちは、嬉しそうに笑顔を見せていました。

議会

town council 第3回臨時会

平成29年第3回大江町議会臨時会が、6月29日に開かれました。平成29年度町道藤田堂屋敷線道路改良工事について、落札した高子建設株式会社と工事請負契約を締結することが可決されました。なお、工事の完成期限は平成30年3月29日となっています。



旧きらやか銀行大江支店北側スペースに、ずらりと並んだブース。猛暑の中でも大勢の人が詰めかけ、活況を見せました



あてらいち マルシェ 左市 29・7・9

まちづくりのための社会実験イベント「左市」が、7月9日に旧きらやか銀行大江支店駐車場と中央通商店街で開催されました。このイベントは、町の新たな交流拠点として生まれ変わる店舗のグランドオープンに向け、町内外へのPRとともに、まちづくりに関わる団体と町民の皆さんとの交流の輪を広げようと企画されたものです。

これまで、町民有志の方々と東北芸術工科大学の学生の皆さんが中心となって、旧銀行店舗を活用した地域活性化のための「まちづくり交流会」を開き、意見交換をおこなってきました。今回はその中で活動してきた4つのチームをはじめとして、町内の商店や団体などが出店したほか、栃木県鹿沼市からも多くのブースが出店。会場内には町内外の魅力ある食べ物や小物の販売ブース、体験コーナーなどが立ち並び、午前中から大勢の方が訪れてにぎわいを見せていました。



イベントチームによる揚げたてドーナツ



缶パッジの手作り体験コーナー



レトロな店舗前から「町歩き」に出発



栃木県鹿沼市からの出店も大好評

アテラの宝とユテラの宝がランデブー



旧銀行店舗の内部見学会

🏠 栃木県鹿沼市からのお店

○仁平古家具店（古家具、雑貨）、○日光珈琲（ドリップコーヒー）、
○きびがら工房（きびがら細工）、○カヌマ大学（インド煮ワークショップ）、
○四代目徳次郎日光天然かき氷（かき氷）

🏠 町内の方のお店

○ノカタチ食堂、○ノウマド、○クルミーノ、○ケイクスデザインオフィス、
○憑身シェイガー、○So-tennen、○おいで、おおえ、○桃の実工房 momonga product、
○はしもと農園、○By TERUHIKO、○design recycle、○seahorse、○よもやま館



「大江町すざろく」に挑戦!

旧銀行店舗利活用によるまちおこしの流れ

平成27年度	平成28・29年度	平成30年度
町民の方と芸工大生による「まちづくり交流会」を開催し、その内容をもとに計画書を作成	DIY、仕事・観光・移住、イベント、cafe&barの4チームに分かれて「まちづくり交流会」	「縁づくり大作戦」「左市」といった社会実験を通して、計画をさらに練り上げる

今ココ

グランドオープン



9・広報おおえ



来場者に無料で配付された、手作りの竹とんぼ。うまく飛ばせるかな？





7/5 甘くてジューシーな贈り物

左沢高校の2年生が選択授業で収穫した約700粒のさくらんぼが、7月5日に大江中学校の給食用として提供されました。この日提供されたのは、カナダ原産の「サミット」という珍しい品種で、粒が大きく果汁が多いのが特徴です。

「本校を支えてくださる地域の皆さんのために、何か貢献できないかと考え、生徒たちが収穫したさくらんぼを提供することにしました」と話す、左沢高校の星亮一校長。高校生が育てた素敵な贈り物を、中学生たちは「甘くておいしい」と喜んで味わっていました。



7/22~23 森から生まれる香りの魅力

大江町美しい森林づくり協議会が主催する「七軒の森のアロマ体験学習」が、7月22日から23日にかけて、山里交流館「やまさあーべ」で開かれました。このイベントは、アロマセラピストの大橋マキさんを講師に迎え、森林のもたらす効能と魅力に触れてもらおうと企画されたものです。

参加者は七軒の山を散策してアロマの原料となる植物を採取し、そこから精油を蒸留する過程を体験。その後開かれたトークショーで、大橋さんは森の香りにもめられた効力について解説し、参加者は香りを体験しながら聞き入っていました。



7/11 自分の手で伝統文化を実感

本郷東小学校6年生の青苧についての体験学習が、7月11日におこなわれました。この行事は、同校の校章デザインにも取り入れられている青苧について子どもたちに知ってもらおうと、青苧復活夢見隊（代表：村上弘子さん・藤田）の皆さんの指導、協力を得て毎年おこなわれています。

この日は、朝のうちに校内の畑で栽培されている青苧を刈り取り、午後からは青苧の茎から繊維を取り出す「苧引き」と呼ばれる作業を体験しました。今後は、取り出した青苧の糸を使って小物などを制作する予定となっています。



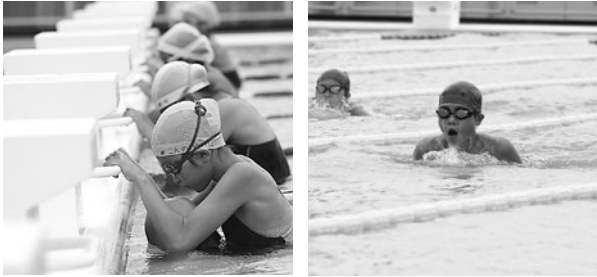
7/25 ヘルシーでもしっかりおいしく

高血圧予防のための「健康づくり教室」が、7月25日に保健センターで開催されました。今年度2回目の教室となるこの日は「1食・塩分2g未満の食事」と題し、町の管理栄養士による食生活についてのアドバイスと、塩分を抑えた料理の作り方を学ぶ調理実習をおこないました。

実習では、ポークソテーとたまねぎソースなど、塩分控えめながらも肉などの味わいを楽しめるメニューに挑戦。参加者は班ごとに手際よく分担し、手順について相談しながら調理を進めていきました。

7/4 プールを熱くする熾烈なレース!

町内小学校の水泳大会が、7月4日に町民プールでおこなわれました。左沢小学校と本郷東小学校の5・6年生は、普段より大きな50メートルプールで自己記録に挑戦。リレー競技では両校の大きな応援の声がプールサイドに飛び交い、水しぶきをあげての熱戦が繰り広げられました。



《競技結果》各種目優勝者のみ

★50m自由形

5年男子／吉田勇之介（本東）42秒6
5年女子／遠藤さくら（左沢）39秒5
6年男子／佐竹 巧僂（左沢）45秒5
6年女子／菊地 蘭（左沢）41秒3

★100m自由形

6年男子／軽部 一惺（左沢）1分21秒3
6年女子／菊地 蘭（左沢）1分38秒8

★50m平泳ぎ

5年男子／熊谷 陽希（左沢）57秒6
5年女子／遠藤さくら（左沢）53秒2
6年男子／保科 拓海（本東）52秒2
6年女子／最上 心瑚（本東）52秒0

★100m平泳ぎ

6年男子／保科 拓海（本東）1分53秒9
6年女子／最上 心瑚（本東）1分53秒1

★50m背泳ぎ

5年男子／佐竹 藍人（左沢）1分04秒6
5年女子／軽部 美虹（左沢）49秒5
6年男子／松田 楓真（本東）39秒4
6年女子／菊地 琉愛（左沢）56秒7

★100m背泳ぎ

6年女子／菊地 琉愛（左沢）2分09秒2

★50mバタフライ

5年男子／吉田勇之介（本東）1分04秒2
5年女子／庄司 美結（左沢）49秒4
6年男子／軽部 一惺（左沢）45秒4
6年女子／清野 和（本東）57秒6

★100mバタフライ

6年女子／清野 和（本東）2分26秒1

★200mメドレーリレー

男子／左沢小6年 3分21秒5
女子／左沢小5年 3分07秒7

★200mリレー

男子／左沢小6年 2分58秒9
女子／左沢小5年 2分50秒6

7/3 熟練のワザが冴えわたる

ラージボール卓球愛好者が集い実力を競う「あじさい大江ラージボール卓球交流大会」が、7月3日に体育センターで開催されました。ラージボール卓球は、通常より大きいボールを使用する卓球で、幅広い世代に愛好されています。

15回目の開催となる今大会には、町内外から134人の選手がエントリー。男女それぞれ、年齢別のトーナメント戦とリーグ戦で熱戦を繰り広げました。大会を運営する町のラージボール卓球愛好会からも多くの方が参加し、これまで培ってきた技術を同年代のライバルと競い合いました。



町長 コラム Column

オリンピックの話がニュースになってきた。3年後とはいうけれど、直に関係しておられる方には「明日」のことなのかもしれない。会場や警備、交通、宿泊、競技そのものを含めても、世界最大の祭典であるだけに、時間はいくらあっても足りない「今日の準備」に追われているという暑さに負けず頑張っていた皆さまように、すがすがしい夢多い東京オリンピックの成功のため。

「オリンピックは勝つことではなく、参加すること」と、クーベルタンさんが言った、と学んだように思う。競技では、ほんの数人・チームが「勝つ」だけで、ほとんどの選手は負けてしまう。勝負は非情、多数を占める敗者に、オリンピックは勝つことではなく、「参加すること」だ、と語りたかったのかもしれない。「何十年に一人の逸材」しか参加できないオリンピック、クーベルタンさんは、「国の代表としてあなたは多くの選手・チームに勝ってきたのではないですか、もう勝つことは二の次だ」と語りかけたかったのか……。

日常生活にも、「勝つか負けるか」・「参加するか参加しないか」の場面も多く、時には喜びや楽しさが、はたまた苦しみや悩みが……。 「参加しない」で手に入れる「想い」の類が多い世情、「傍観者には真の実感は感じとれまい」が、クーベルタン男爵の真意であったかどうか。アポロンの神よ、教えたまえ。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信

No.35



私が住んでいる貫見の家では、窓を開けているといろいろな生き物が入ってきます。訪問されると困る生き物もいますが、来てくれるとなんだかほっこりする訪問者も。例えば、チカチカと光りながら家に迷い込むヘイケボタルや、全国でも限られた場所にしか生息していないアマゴイルリトンボなど、さまざまな生き物が私の家に訪れてくれます。

ちなみにアマゴイルリトンボは、わざわざ東京から見に来られる方もいるほど、非常に珍しいトンボなのですが、私の家からだの外に出なくても家の中に入ってきます。

また、晴れている夜は数えきれないほどの星々と天の川を見ながらの晩酌を楽しめます。今までは星空を楽しむために、何十kmも移動して見に行っていましたが、今では一歩外に出ると満天の星空で、まるで絵葉書の世界のような光景があります。

大江町に住んではや3カ月。こんな素敵な町に住まわせてもらっていることを幸せに思いながら日々生活しています。

地域おこし協力隊 村中 亮竜



▲アマゴイルリトンボ

短歌

雷鳴の音を聴きつつわが心落ちつき戻す大輪の花 松田 馥

体重と血糖値下げる田畑は私の大事なトレーニングジム 山家 重之

早朝の窪みに置いた土の上尾羽根立て広げ争う鶴鶴 佐竹 磨砂湖

黄泉の国旅立ちの時迫り来て皆に守られ神の元へ行く 長岡かづ子

今日もまた流れる思い出の調べに草取る老いも若き日に馳せり 菊地つねよ

弟と父の亡き骸掘り上げし母の待つ墓碑逝くぞうれしき 佐竹 與鼓

手をとればにこりと笑まふ吾が妻のやすらぎの郷あじさいの家 斎藤 徳治

俳句

短夜やたやすく眠る静かなり 松田 馥

大緑蔭参道のぼる杖の音 阿部 一風

中岳の雪溪空に離れ去る 今井 茂樹

汗しとど収穫の後乗る秤 山家 重之

夏井いつき氏俳句一喝夏の空 清野今日子

上流に埋る歴史濃紫陽花 熊谷 勉

葉洩れ日にきらきらと青葡萄 舟山 三男

水打って人待つところタム 伊藤 啓泉

吟遊浪漫
ぎんゆ うろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。

風の中をどこまでも走り続ける

今野 響さん (20歳・柳川平)

駅伝をはじめ、町内外の長距離レースで活躍中の今野さん。中学校2年生の時、寒河江西村山地区駅伝競走大会に初めて出場し、以来大江町チームの一員として力強い走りを披露し続けています。大会に出場する際は、本番2カ月前からトレーニングを始め、万全のコンディションで臨むそうです。

「体を慣らすために、はじめのうちは短い距離を走ります。1週間ごとに距離を伸ばして行って、大会直前には1日10～12kmくらい走り込みますね」

中学、高校とバスケットボール部に所属し、現在もかつてのチームメイトと一緒に試合をするという今野さん。スポーツマンという印象が強いですが、仕事が休みの日はテレビゲームで遊ぶことも多いという、インドア派の一面もあります。「流れていく山の景色を眺めたり、風が運んでくる自然のにおいを楽しんだりしながら走るのが好きなんです。走りもバスケも、できる限り続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。



YOUTHFUL
トング

シリーズ企画

月刊 仲間とエンジョイ! No.8

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

大江レッドタイガース 監督：矢藤聡さん(小見)

町のスポーツ少年団のひとつである、少年野球チームの大江レッドタイガースは、チーム創設から今年で35年となります。小学校1年生から入会できるようになり、現在のメンバーは男子16人、女子1人の合わせて17人。毎週土曜日と日曜日に、総合体育施設の野球場で練習をおこなっています。

「たくさんの試合を経験することで、子どもたちに野球の楽しさを知ってほしいと考えています。中学校に進んでも、野球を続けてくれると嬉しいですね」と話すのは、監督の矢藤聡さん。チームの一員になって野球の魅力に触れてみたい小学生を、男女問わず随時募集中です。



▲大江レッドタイガースの皆さん



▲この日の練習は紅白戦。試合形式を楽しみながら、野球のルールと上達のコツを学びます

お知らせ

Information

農地パトロールに伴う 調査員の立ち入りについて

農地法により「農地の利用状況に
 ついての調査」を実施することが義
 務づけられています。今年度も「農
 地パトロール(利用状況調査)」を
 おこなうことで、農地の違反転用の
 防止、耕作放棄地の発生防止に取り
 組めます。

調査に際し、調査員が所有地に立
 ち入る場合がありますので、ご理解
 とご協力をお願いします。

◆調査期間／8月～9月

◆調査員／農業委員・農地利用最適
 化推進委員・地域の農地精通者・町
 職員など

◆内容／農地の利用状況などの調査
 ◎農業委員会事務局 ☎(62)2868

町長とわいわいクロストークを 開催します

町長とぎくくばらんに意見を交換
 し合う「町長とわいわいクロストー
 ク」がスタートします。

これは、町民参加のまちづくりを

目指して町内の各世代、各種団体や
 グループ、地域の方々と懇談し、皆さ
 んからいただいた町政に対する疑問
 点や意見、提言を今後のまちづくり
 に結び付けていこうとするものです。
 第1回目として、今年度の成人式実
 行委員会の皆さんと意見交換をおこ
 ないます。

公開トークとなりますので、ご自
 由にご観覧ください。

◆日時／8月29日(火)19時～

◆場所／中央公民館町民ホール

※順次いろいろな団体との意見交換
 をさせていただきたいと考えていま
 すので、興味のある団体やグルー
 プの方はお問い合わせください。

◎総務課情報システム係

☎(62)2187

自衛官採用制度説明会を開催します

◆日時／8月27日(日)10時～14時

◆場所／ふれあい会館研修室

※今年度の自衛官募集の受付は、9
 月8日(金)までです。応募資格、試
 験日程などについては広報おおい
 「お知らせ版」6月25日号をご覧く
 ださい。

◎自衛隊山形募集案内所

☎023(634)3439

西村山広域行政事務組合 職員採用試験のご案内



◆試験区分・採用予定人員／消防士1名

◆受験資格／○平成元年4月2日から平成12年4月
 1日までに生まれた方、○消防士として、職務遂行に
 必要な体力を有する方、○矯正視力を含み両方の眼で
 0.8以上、かつ、片方の眼でそれぞれ0.5以上の視
 力を有し、赤色、青色および黄色の色彩が識別できる
 方

◆試験日程・内容・試験会場／

(1)一次試験／10月15日(日)10時～

○教養試験／フローラSAGAE5階502会議室

○身体および体力検査／寒河江市文化センター内寒河
 江市勤労青少年ホーム

(2)二次試験／一次試験合格者を対象に後日実施

◆受付期間／8月21日(月)～9月19日(火)8時半～
 17時15分(土・日曜日、祝日を除く)郵送の場合
 も9月19日(火)必着

◆受験案内および申込書／西村山広域行政事務組合事
 務局(フローラSAGAE5階)で交付

◎西村山広域行政事務組合事務局採用担当係

☎(86)7424

ひとり親家庭支援 奨学金制度のご案内

ひとり親家庭の生徒の夢を応援す
 る奨学金制度が創設されました。

◆対象者／中学校3年生、高等学校
 高等専門学校などに在籍する生徒
 (全国400名)

◆応募資格／①ひとり親家庭で就学
 に関して経済的に困難な生徒、②夢
 を実現するための意欲があり、社会

への貢献を希望している品行方正な
 生徒など

◆支給内容／月額3万円(高校卒業
 高等専門学校などの場合は3年生修
 了まで) ※返還不要

◆応募締切／8月25日(金)必着
 ※詳しい資格要件や応募方法につい
 ては、お問い合わせください。

◎一般財団法人山形県母子寡婦福祉
 連合会事務局

☎023(633)0962

寒河江市西村山郡
訪問看護ステーション職員募集

- 訪問看護利用者の増加に伴い、職員を新たに募集します。
- ◆募集区分/看護師(正職員)1名
- ◆業務内容/訪問看護
- ◆採用条件/仔細面談
- ◆申込/履歴書を郵送または持参
- ☎一般社団法人寒河江市西村山郡訪問看護事業団 ☎(83)3222

依存症家族教室のご案内

- 依存症の回復には、家族の「正しい知識」と「適切なかわり方」が不可欠です。一緒に依存症のことを学びましょう。
- ◆対象/依存症(アルコール、ギャンブル、薬物など)の問題を抱える家族50名程度
- ◆会場/山形県精神保健福祉セン

知事と若者の
地域創生
ミーティング



吉村知事と車座になって、地域の元気創出策などについて意見交換してみませんか。ぜひご参加ください。

- ◆日時/9月22日(金)16時~18時
- ◆場所/中央公民館
- ◆対象者/15歳以上45歳までの町民
- ◆申込方法/①氏名、②年齢、③住所、④電話番号、⑤勤務先・学校名、⑥地域の課題を明記のうえ、電話またはFAX、Eメールで申し込みください
- ◆申込締切/8月31日(木) 申込多数の場合は参加を調整させていただきます
- ※託児もできます。事前に申込が必要です。
- ☎山形県村山総合支庁総務課 ☎023(621)8106
FAX 023(624)3056
Eメール ymurayamasomu@pref.yamagata.jp

ター(山形市小白川町)

- ◆日時/前期9月13日(水)、後期10月19日(木)
- ◆時間/14時~16時15分
- ◆内容/講話および体験談
- ※詳しい内容はお問い合わせください。
- ◆参加費用/無料

- ☎山形県精神保健センター
023(624)1217(平日9時~17時受付)

モンテディオ山形ホームゲーム
市町村応援デーのご案内

9月2日(土)にNDソフトスタジアム山形で開催するモンテディオ山形対フアジーノ岡山は、大江町民の方を無料でご招待する「山形県民招待」Jチケ登録で1回無料の招待対象試合です。ぜひこの機会をご利用ください。

- ◆申込期間/8月12日(土)~20日(日)
- ※詳細はモンテディオ山形HPでご確認ください。

また、この試合は大江町応援デーです。町内在勤・在住の方はバックスタンド席が半額以下の1500円となります。チケット販売期間は、8月21日(月)~9月1日(金)です。スタジアムで応援しましょう!

☎体育センター ☎(62)3663

メール配信サービスで町の情報をお届けしています。

ご登録はこちらから↓



小さいころに見ていたテレビアニメの中で、近所の空き地に子どもたちが集まって野球をする場面がよくあったのを思い出します。そして、少なからぬ違和感を覚えながら、そんなシーンを見ていたことも。というのも、放課後や休日に友達同士で集まって「野球」をするという光景が、私の身のまわりでは全くなかったのです。

野球というスポーツを日本国内に広めた先駆者の一人に、あの明治時代の俳人・正岡子規がいたといえます。以来、子どもたちの遊びとして、真剣勝負のスポーツとして、そして大人の娯楽として――野球はこの国の一つの文化を形成してきました。しかし、広いスペースと人数、道具を必要とする野球は、いつしか子どもたちにとってのメジャースポーツではなくなっていました。

「おい、野球すっべー!」そんな声が近所から聞こえてくる日があった。かまたやって来たら――真紅のユニフォーム姿で野球を追いかける少年少女を見ながら、そんな思いが頭の中をよぎりました。(伊藤智治)

思い出の No.22 まいぞうひん My藏品

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともに紹介します。



▲ホンダ・モンキー「東京リミテッド」。加藤さんの手入れのおかげで、35年前の製造とは思えない輝きを放ちます



▲限定品であることを示すエンブレム



▲名車・モンキーも、この8月末で製造中止となります

今から25年前、佐野元春のCDジャケットに写っている1台のバイクが目にとまったのが、出会いのきっかけでした。ホンダのモンキーだということは分かるものの、それまで見たこともない型のバイク。インターネットがない時代だったので、オートバイ雑誌を片っ端から読み漁って探したところ、偶然にも個人売買の広告で全く同じバイクを発見したのです。それが1982年に東京地区で限定販売された、モンキーの「東京リミテッド」でした。

当時東京で学生生活をしていた私は、アルバイトで必死にお金を貯め、念願のバイクをついに購入。製造からちょうど35年経ちますが、今でも手入れをして乗っています。

学生時代、私はロックが大好きでした。あの時代、ロックといえは一種の文化であり、音楽をきっかけにバイクをはじめいろいろなものに触れることができました。このバイクは青春の記憶がよみがえる、一番の思い出の品です。

(伏熊 加藤高広)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？
懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。
総務課情報システム係 ☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

戸籍のまど

6月21日～7月20日受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
下北山	菊地 かのん 珈音	男	俊一・沙織
諏訪原	林 侑弘	男	隆弘・望
13区	大滝 みお 滯	女	幸司・藍子
木の沢	小林 航大	男	徹・奈美

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(石巻市	菅原 卓也
(蛸水	西田 由佳
(1区	松田 佳祐
(山形市	小松 恵郁
(蛸水	佐藤 拓郎
(米沢市	後藤 菜々
(藤田	荒木 俊貴
(秋田市	早坂 美咲

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
藤田	小林 ちよ	(78)
伏熊	佐竹 儀一	(77)
7区	兼子 直	(82)
蛸水	門脇 正勝	(74)
9区	大泉久四郎	(77)
下モ原	今野 七郎	(82)
下北山	木村 幸一	(78)
藤田	海野 弘昭	(70)
藤田	渡邊スエノ	(95)
藤田	鈴木 三郎	(83)
富沢	柏倉きよの	(88)
9区	佐藤 利雄	(87)

人口と世帯(前月比)

町の人口	8,488人(±0)
男	4,205人(+1)
女	4,283人(-1)
世帯数	2,948戸(+8)

平成29年8月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。